

犬島「家プロジェクト」C邸  
半田真規「無題（C邸の花）」  
明日公開



写真：井上嘉和

岡山県犬島にて展開している、犬島「家プロジェクト」C邸では、この度半田真規氏の作品「無題（C邸の花）」を公開いたします。

かつては集会所であったC邸にひっそりと置かれた大きな木彫は、まるで神聖な場に奉納された切り花のように静かなエネルギーを内包しています。犬島の人々から発せられるエネルギーにインスピレーションを得て制作された本作品は島の「生」とともに呼吸し、変化し続けていくことでしょう。

皆様には、この機会にぜひご取材賜りますようお願い申し上げます。

取材・掲載の際には、下記までご連絡ください。

ベネッセアートサイト直島 広報担当 栗原・末廣

〒761-3110 香川県香川郡直島町2249-7 Tel.087-892-2550 Fax.087-892-2011

E-mail [press@fukutake-artmuseum.jp](mailto:press@fukutake-artmuseum.jp) <http://www.benesse-artsite.jp/>

## アーティストプロフィール：半田真規

1979年神奈川県生まれ。主な個展に「トーキョーパレス」(2017年、Statements、東京)、「なかきよの円卓景」(2015年、オオタファインアーツ)、「変成態—リアルな現代の物質性」(2010年、αMプロジェクト2009企画、東京)。近年の展覧会に「TWO STICKS」(2015年、The Museum of Architecture、ヴロツワフ、ポーランド)、「世界制作の方法」(2011年、国立国際美術館、大阪)、「夏への扉—マイクロポップの時代」(2007年、水戸美術館、茨城)、「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」(2006年、新潟)。主な収蔵先に東京都現代美術館、国際交流基金、高橋コレクションなど。2008年より「Rolex Mentor and Protégé Arts Initiative」に参加。2010年から2012年には文化庁の助成を受けヨーロッパでのフィールドワークにより作品を制作。

## アーティストディレクタープロフィール：長谷川祐子

京都大学法学部卒業、東京藝術大学大学院修了。金沢21世紀美術館を立ち上げ、現在東京都現代美術館参事、東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科教授。上海ロックバンド美術館アドバイザー委員。犬島「家プロジェクト」アーティストディレクター。最近の展覧会は、New Sensorium (ZKM)、Kishio Suga Situations (Pirelli HangarBicocca, Milan) (いずれも2016年)。2017年10月よりポンピドゥ・センター・メッスにて、'Japanorama: NEW VISION ON ART SINCE 1970'をキュレーション。第7回モスクワ現代美術国際ビエンナーレ：Clouds ⇄ Forestsキュレーター。2018年フランス・パリにてジャポニスム2018の一環として「深みへ-日本の美意識を求めて」をキュレーション。

## 建築家プロフィール：妹島和世

1956年茨城県生まれ。1987年妹島和世建築設計事務所設立、1995年西沢立衛と共にSANAA設立。2010年プリツカー賞を受賞\*。代表作に、「金沢21世紀美術館」\* (2004年、石川)、「犬島『家プロジェクト』」(2010年、岡山)、「ROLEX ラーニングセンター」\* (2009年、スイス)、「ルーヴル・ランス」\* (2012年、フランス)、「Junko Fukutake Hall」\* (2013年、岡山)、「グレイス・ファーム」\* (2015年、アメリカ) など。(\*はSANAA)

## 犬島「家プロジェクト」

犬島の集落に「日常の中の美しい風景や作品の向こうに広がる身近な自然を感じられるように」との願いを込め、2010年、企画展示を目的としたギャラリーを開館しました。アーティストディレクターに長谷川祐子、建築家に妹島和世を迎え、現在、「F邸」「S邸」「I邸」「A邸」「C邸」の5つのギャラリーと「石職人の家跡」に、さまざまなアーティストの作品を公開しています。

集落に点在するギャラリーは、かつて建っていた民家の瓦屋根や古材、透明なアクリル、周囲の風景を映し出すアルミなど多様な素材でつくられています。長谷川は、島の風景を見ながら点在する作品を巡る体験を「桃源郷」をテーマにした一連の物語になぞらえています。

## 犬島「家プロジェクト」C邸

200年以上前の倒壊寸前の空き家であり、出来るだけ古材を活用し、新たな素材と色合いを合わせて改修された。家屋の周囲を囲む雨戸は取り外し可能であり、展示に合わせて周囲と一体となった場所に作り変えることが可能です。

取材・掲載の際には、担当者までご連絡いただくか、専用ページよりお申し込みください。

| 取材申し込み専用ページ | <http://benesse-artsite.jp/contact/press/>